第４回　長野県公共交通活性化協議会諏訪地域部会分科会　議事録

［日時］　　　令和７年 11 月 10 日(月)
10 時 00 分～
［場所］　　　オンライン開催

開　会

【全体】

１　あいさつ(企画振興課長)

・スワンバス、穴山原村線について、意見をお願いしたい。
・岡谷茅野線については、乗降調査等調整に時間がかかっている。

２　会議事項

（１）長野県公共交通活性化協議会構成員の変更について

(地域振興局　説明)　　資料「令和７年度構成委員名簿のとおり」
→意見なし

（２）「信州型広域バス路線支援制度」における見直しの要件について

(地域振興局　説明)　　会議資料１～３ページ
→意見なし

（３）スワンバス、穴山・原村線の路線見直しについて

(地域振興局　説明)　　会議資料４～23 ページ
・スワンバス、穴山原村線概要
・各市町村における公共交通の位置付け
・品質保証水準の確認、人口流動
・通学・通院接続確認表

(原村　穴山原村線の見直しについて説明)
・令和５年の見直し前の時刻表については、19:10 茅野駅発の便が存在していたが、実際職員が乗降調査を行った結果、１便あたり乗車人数 0.7 人で実態として利用者はほとんどいなかった。
また、原村着が 19:38、運転手が事務所に戻る時間は 20:00 過ぎとなる状況だった。運転手の負担についても考慮し、比較検討した結果、最終の便を 17:35 茅野駅発とすることで路線の効率化を図ることとした。

・資料はないが、原村の支線においては通勤通学支援便があり、上諏訪駅 18:07 発の電車に合わせる形で、すずらんの里駅から原村役場まで接続させるように設定した経緯もある。

（４）次回以降の分科会について

（地域振興局　説明）　　会議資料　24 ページ

・路線カルテを用いた今後の見直しの作業フローについて

【意見交換】

（岡谷市）　スワンバス

・基本的には適切。7 月に SIC が開通したことに伴って停留所を内回り線、外回り線ともに一か所移設した。

・見直しが絶対必要というニュアンスではないが、平成 28 年に岡谷市で路線見直しが行われ、廃線となった岡谷-下諏訪の路線について復活を望む声もある。

・車両サイズについて、乗降調査と照らし合わせたところ適切と考える。

（諏訪市）　スワンバス

・通学便、通院便の両側面で認識している。路線の変更については「老人福祉センター入り口」のバス停を設置しているが、「老人福祉センター」が廃止となっているため、他の市町村が変更するタイミングで見直しを検討。諏訪湖 SIC の部分についても併せて検討したい。

・起点終点について、現状適切と考える。

・便数、運行形態について、乗車数はピーク時に比べた減少はしてきているが、コロナ禍に比較すると回復傾向にあるため、現状は適切。

（茅野市）　穴山原村線

・昨年 4 月に見直され、大きく見直す予定はないが、細かな調整については事業者と相談し適宜検討する必要はある。現状は適切。

（下諏訪町）　スワンバス

・岡谷市、諏訪市同様、現状路線から見直しの必要はないと考える。

・来年度イオンスタイルが完成するため併せて検討したい。（今の構想だと難しい部分あるが、岡谷市、諏訪市と相談検討）

（原村）　穴山原村線

・直近でダイヤの見直しを行っているため、現状は適切。原村としては重要な公共交通と考えるため、今後も維持していきたい。

・運行サイズについても、便によって 10 名以上乗車するタイミングもあるため、適切。

（ジェイアールバス関東）　<u>スワンバス</u>
・地域の広域移動には欠かせない路線と認識。便数を減少させると利用者も減るリスクを伴うため、現状維持で良いと考える。
・湖畔から上諏訪駅への新たな道路が新設されたため、そちらに移してもいいのではという意見がある。

（上諏訪駅）　<u>スワンバス</u>
・バスの便については、特に意見はもらっていないが、バス乗り場がわかりづらいという意見はある。
・鉄道とバスの乗り継ぎ時間についても一定の時間確保されているため維持してもらえればと思う。

（諏訪二葉高等学校）　<u>両路線</u>
・諏訪管内 10 高校の校長先生に今回の意見について照会をかけた。
・土日の部活後に配慮が欲しい
・テスト期間は 16:00 代の路線を手厚くしてほしい
・スワンバスの定期券があれば便利

（アルピコ労働組合）　<u>スワンバス</u>
・ダイヤについてみると、連続で 4 時間までの運行時間の改善基準がある。インターバルに 30 分間休憩を取らなければいけないが、下諏訪駅の停車について 30 分しか時間を取っていない。ダイヤ上は 30 分あるが、実態で言えば休憩時間を確保できていないのでは。
→（ジェイアールバス関東）　<u>スワンバス</u>
・状況については理解している。遅延についての懸念はあるが、現状、休憩は問題なくとれていると認識している。

（上諏訪駅）　<u>スワンバス</u>
・以前東口にアルピコ交通のバス案内所あったが、なくなるときに乗り場の地図を作成してもらったものが足りていない。窓口の手が空かないタイミングでそういったものがあると便利だと考える。
・A3 ほどの大きいポスターをいただければ駅内に掲示する。（データは以前のもので大丈夫）
→（アルピコ交通）
・必要なものであれば、関係者と相談して検討する。

（地域振興局）
・穴山原村線においては、見直しがなされていると説明があったが、もう一度見直しをしてほしいとの意見があったのか。

→（諏訪二葉高等学校）
・そこまでの要求かどうかはわからない

（諏訪地局）
・テスト期間については、16:00 頃の時間を手厚くしてほしいということか。
→（諏訪二葉高等学校）
・テスト期間は年間に 3 回あるため 16:00 頃の時間があると便利
→（原村）　<u>穴山原村線</u>
・穴山原村線見直すにあたって、早い時間のフォローは意識している。令和 6 年の見直し以前は、16:00 の便はなかったが、通学における早い時間の帰宅を意識して 16:20 茅野駅発の便を設定した経緯がある。

→（諏訪市）　<u>スワンバス</u>
・スワンバスについては、現状昼の時間帯は十分と考える。

→（諏訪地局）
・周知の方法に課題があるのかもしれない。
・二葉高校の定期券について市町村から意見あるか

→（諏訪市）　<u>スワンバス</u>
・現状、定期券はない。実際やるとなると販売場所等で課題があるため岡谷市、下諏訪町との協議が必要になる。
→（原村）　<u>穴山原村線</u>
・定期券はある。周知が不足している可能性はある。

（諏訪赤十字病院）　<u>スワンバス</u>
・決済方法の見直しについて、電子決済の導入を検討すべきでは。Suica は設備投資が大きいが、QR 決済であれば導入も視野に入るのではないか。
→（諏訪地局）
・品質保証の見直しの中には、電子決済の導入、待合室等の環境整備等も含まれる。
・まずは、ダイヤや路線という意識はあるが、環境整備当分科会においても重要な意見。
→（諏訪市）　<u>スワンバス</u>
・現状、「バスもり」にて電子決済を導入している。他路線については今後検討。
→（茅野市）　<u>穴山原村線</u>
・決裁環境の見直しについては自治体が主体で行うものではない。電子決済導入が重要な見直しということは認識しているが、実際の利用者年齢層を想定すると、事業者の判断にて導入を図っていくものと認識している。

３　その他

・特になし

・次回分科会は 12 月に予定

＜会議資料＞

・01_令和 7 年度構成員名簿

・02_第 4 回交通活性化協議会諏訪地域部会分科会資料

・03_通院・通学　地域拠点接続確認表